

## 臨床研究に関するお知らせ

春日井市民病院では、倫理委員会の承認の上、院長の許可を得て次の研究を実施しています。研究を行う際には、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護に十分に注意します。また、本研究の対象者やその可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない患者さん、または代理の方は問い合わせ先までお申し出ください。

1. 研究の名称	DPC データを利用した多施設による病院薬剤部門のクリニカル・インディケータ算出と評価
2. 研究実施体制	研究代表機関及び研究代表者 春日井市民病院 薬剤科 主任 水草博希 共同研究機関 碧南市民病院、公立陶生病院、西知多総合病院 小牧市民病院、蒲郡市民病院、半田市民病院
3. 研究の目的	病院薬剤師は、薬剤管理指導や病棟薬剤業務実施加算と呼ばれる病棟業務を行っています。薬剤師が病棟業務を行うことで入院期間が短縮するなどの医療の質向上が報告されています。DPC データという診療行為が蓄積されたデータを利用して薬剤師が実施した病棟業務を可視化し、多施設間で比較することにより医療の質や経営効率の改善に繋げる一助となるか検討します。
4. 研究実施期間	研究実施承認日から 2026 年 3 月 31 日まで
5. 研究の方法	全国で共通化されたフォーマットのデータである DPC データを利用して、薬剤管理指導件数などの臨床指標を算出します。算出された臨床指標に病床数などの病院個々の条件を反映し、病院間で比較分析します。
6. 研究対象者	2022 年 4 月から 2025 年 3 月末までに当院に入院した患者さん。
7. 使用する試料・情報等	入院日、退院日、行為年月日、薬剤管理指導の算定状況、退院時薬剤情報管理指導料の算定状況、薬剤総合評価調整加算の算定状況、特定薬剤治療管理料の算定状況、持参薬の使用状況、検査実施状況。
8. 個人情報の取り扱い	対象患者さんのデータは、各施設の専用コンピューターで集計処理を行います。集計後のデータには、個人を特定することができる情報を含みません。なお、本研究の目的以外に本研究から得られた研究対象者のデータは使用しません。
9. 利用する者の範囲	各施設で作成した集計データは暗号化の上、研究代表機関である春日井市民病院に集約して分析を行います。
10. 研究対象者の利益・不利益	本研究は、診療で得られた情報を使用する研究であり、新たな診療や検査は生じません。また、研究対象者となった方への謝

	礼等もありません。
11. 試料・情報の使用停止	対象患者さんまたは代理の方から、情報の使用停止の求めがあった場合は、該当情報を削除し、本研究に使用しません。また、使用停止の申し出により患者さんが不利益を被ることはありません。
12. 問い合わせ先	担当者：水草 博希 所属・職名：春日井市民病院 薬剤科 主任 電話番号：0568-57-0057（代表）